

分子科学研究所 外国人運営顧問 (2017-2020年) Benjamin List 教授の 2021年ノーベル化学賞受賞に寄せて

蕎麦@茶の子 (岡崎)

分子科学研究所の最も最近の外国人運営顧問を務められた Benjamin List 教授 (Max Planck 石炭研究所ディレクター) が、同氏が世界を牽引し発展させてきた「Development of Asymmetric Organocatalysis」において2021年のノーベル化学賞を受賞されました。運営顧問を務めていただいた研究所の一員として、また個人的友人として多くの接点を持つ List 教授の受賞は大変嬉しく、また近縁の研究分野に身を置く者として大いに元気付けられるものでした。ここに心からの祝意を表したいと思います。

さて、とはいえ彼は日本語で書かれたこの駄文を読むこともないでしょうから、ここからは個人的な付き合いも含め、彼と分子研との接点について記してみたいと思います。Ben と初めて会ったのはいつのことか、正確には思い出せませんが、たぶんどこかの国際学会で面識があり、また Max Planck 石炭研究所に筆者が招かれた時にも (当時の Manfred Reetz 研究所長のホストによる) もちろん会っている。そして決定的に近くなったのは、ドイツの出版社が刊行している有機合成化学の国際学術誌の編集委員として一緒に仕事をするようになったことによります。今もまだ継続中のこの関係はすでに十数年に及び、必ず年に一度は合宿形式の編集会議で数日間を共に過ごしてきました。一緒にイタリア、スペイン、フランス、クロアチア、などなど楽しく旅をしてきました。一度はこの編集会議を日本に誘致して金沢で合宿、観光、能登の寿司屋でグルメ三昧。そんな中で Ben を親しい友人として、そして信頼できる一流の人間として付き合い合ってきました。

さて時を経て2017年。当時、生命・錯体領域の主幹であった私は外国人研究者による領域の点検評価を受けるべく Ben を招くこととしました。領域の点検評価という、そこそこしんどい面倒な仕事を、すでに有名人であり超多忙な Ben でしたが、快く引き受けてくれました。もともと日本が大好きな Ben ですからね。しかし多忙ゆえになかなか日程が確定できず、これもまた超多忙な川合所長との日程調整は結構大変でした。川合所長からも「魚ちゃん、こういうことはもう少し早めに調整してよ」と言われるほどギリギリの調整。でもちゃんと点検評価は無事に実行されました。2017年11月のことです。そして、Ben がまとめた点検評価が極めて的確で真摯な内容であり、その書きぶりも川合所長が深く首肯するものであったことから「魚ちゃん、来年も来てもらって」「ついでに研究所全体の国際諮問委員も頼むわ」となって2018年11月の再度の点検評価、そして2019年12月には他の運営顧問の先生方とともに研究所全体の Advisory Council 会議へと、3年に亘って分子研の評価に携わっていただくことになりました。その間、本当にとっても真剣に評価をしてくださいましたし、美味しいメシも随分一緒に行きました。その節は本当にお世話になりました。Ben が岡崎に来ると必ず行きたがる蕎麦屋での写真を載せときます。また行こう！

かつての恩師に「一流は一流を呼ぶが、二流は三流を呼ぶ」と言われたことがあります。基本的には人事選考に際して肝に銘じている言葉です。自分自身が一流かどうかは全く自信はないものの、せめて二流に堕ちないために、最初2017年の点検評価に際しては自分よりも数ランク格上の研究者を招こうと考えていました。幸いにも「ちょっと面倒な仕事だけど来てよ。メシ奢るよ！」と言える相手の一人に Ben がおり、迷いなく彼に声をかけました。そんな Ben の名がノーベル賞発表の web 実況で呼ばれた時は「おおお〜〜〜！！」と、しばし呆然。本当に嬉しかった。研究所としても諮問する相手が一流であることは、研究所が一流であるために必須の条件です。その意味でも一点の曇りもなく良い受賞でした。

そんな「仲間」がノーベル賞の荣誉に浴するかどうかは結果論ではあるけれど、せめてそんなレベルの一流の仲間を次の世代の分子研の運営顧問に招くことは本当に重要です。研究所を担う次の世代の皆さんも是非とも意識して良い仲間とのネットワークを作ってください。

一昨年、Ben が重いのにわざわざドイツから運んできた木箱に入った立派そうなドイツワインはますます抜栓のタイミングに悩みます。そんな Ben と最近2年ほどはコロナ禍で web 会議でモニター越しに会うだけですが、一応来年はイタリアで会う予定が組んであります。今からすでにワクワクしてます。

Ben, おめでとう。また一緒に飲もう！

(魚住 泰広 記)

